

県きこL研ニュース

岩手県きこえ・ことば・LD等教育研究会事務局（盛岡市立桜城小学校内）

〒020-0022 盛岡市大通 3-8-1

電話／FAX 019-624-0457 e-mail:jimukyoku@iwate-nangen.jp <http://www.iwate.nangen.jp>

令和5年度 第2回理事会の報告

9月27日（水）に、桜城小学校において第2回理事会が開かれ、事業報告や研究推進の経過報告が行われました。今回は、リモートの参加はなく全員が参集しての開催となりました。

事務局の活動や事業報告では、県きこL研ニュース205号の発行のお知らせや令和5年度版きこえ・ことば・LD等・幼児教室担当者名簿、幼児・児童・生徒数の調査、全国難聴・言語障害教育研究協議会の理事会や埼玉大会、東北ブロック研修会等の報告もありました。また、9月に県ことばを育む親の会リーダー研修会が行われたことの報告もありました。

研究推進の経過報告では、各研究班や各地区の理事から、研究主題や目標・方針、研究内容や研修内容等について、実態に合わせて工夫しながら進められている様子が報告されました。その中で、LDなど様々な困難さをもつ児童への指導についての専門性を高めていく必要性等が話題となりました。

協議では、第64回岩手県きこえ・ことば・LD等教育研究大会について話し合われました。全体発表の運営の仕方について、発表者の内容等の注意点や報告・提出締め切りについて、講演の講師について、当日の運営の分担について等を確認しました。また、表彰者の授与式への出欠や経歴の確認の方法について変更の提案がありましたが、協議した結果、出欠の確認については例年通り県事務局が行うこととなりました。

今年度の研究大会は、全体会や分科会のアンケートを7月に行われた全国大会に習い、デジタル形式で実施する方向で進めております。



◇◇◇ 第64回岩手県きこえ・ことば・LD等教育研究大会について ◇◇◇

◆大会主題 自分の目標に向かって主体的に学ぶ子どもをめざして
 ～ 自立を促す指導・支援の在り方 ～

◆期 日 令和6年1月9日（火）

◆会 場 いわて県民情報交流センター「アイーナ」8階研修室等

◆日 程

9:20 9:45 10:05 10:10 11:40 12:40 14:00 14:15 15:30

| | | | | | | | | |
|----|---------------------|----|------------|--------|--|--------|---|--------|
| 受付 | 開会 行事 ・ 表彰 | 休憩 | 講 演 90分 | 昼 食 | 全体発表 80分 難聴班 LD班 盛岡地区 上閉伊・気仙地区 | 移 動 | 分科会 75分 | 連 絡 |
| | | | | 休 憩 | | | 分科会 1 (校長班) 分科会 2 (難聴班) 分科会 3 (LD班) 分科会 4 (盛岡地区) 分科会 5 (上閉伊・気仙地区) ☆幼児班実践交流 | |

◆内 容 開会行事，講演，全体発表，分科会

◆講 演 演 題 「あなたはあなたのままでいい あなたはひとりではない
 あなたには力がある」

講 師 日本吃音臨床研究会 会長 伊 藤 伸 二 氏

◇◇◇ 講師紹介 ◇◇◇

大阪教育大学(聴覚・言語障害教育)専任講師，龍谷大学(ソーシャルワーク演習)非常勤講師を経て，現在，伊藤伸二ことばの相談室主宰。日本吃音臨床研究会会長。言語聴覚士養成の大学や専門学校7校で，吃音の講義を長年担当していた。

小学2年生の秋の学芸会で，担任からせりふのある役を外されたことをきっかけに，吃音に強い劣等感をもち，1965年にどもる人のセルフヘルプグループ，言友会を設立するまで吃音に深く悩む。

1986年に第1回吃音問題研究国際大会を大会会長として開催し，世界35か国が参加する国際吃音連盟の設立に関わる。

吃音ワークショップ，吃音親子サマーキャンプ，親・教師・言語聴覚士のための吃音講習会などを開催し，どもる子どもやどもる人，どもる子どもの保護者，ことばの教室担当者や言語聴覚士に，吃音と上手につき合うことの大切さを，書籍やホームページ等

◆全体発表 研究班(難聴，LD)と地区研究会(盛岡，上閉伊・気仙)の発表を全体で聞くことにより，きこえ・ことば・LD等に関する専門性を学び合いましょう。

◆分科会 研究班…校長班，難聴班，LD班 ※幼児班は発表ではなく実践交流をします。
 地区研究会…盛岡，上閉伊・気仙
 それぞれに分かれて協議し，発表内容を深め合い，助言をいただきます。

◆交流会 盛岡駅近辺で，17時から2時間位の予定で，交流会(会費4,000円)を行います。
 会員同士，楽しく交流できる機会です。詳細は大会申込書をご覧ください。

*11月中旬には，研究大会の案内文書(要項及び参加申込用紙)を各教室にお送りします。
 ご都合をつけ，ぜひご参加ください。校長先生方の参加もよろしくお願いいたします。

令和5年度きこえ・ことば・LD等・幼児教室 指導幼児児童生徒数調査結果について

今年度の調査への御協力、大変ありがとうございました。地区理事や地区事務局の皆様には集計のご協力をいただきました。この調査は、実際の指導人数を把握できるようにと考え、年度当初の教育課程報告数と9月末日の指導人数の調査をしています。

今回の調査では、県全体での今年度の教育課程の報告数の総数が、昨年度より増えていることが分かりました。(定数に反映されるのは、教育課程の指導人数です。)ことばの教室で発達障がいのある児童を指導したり、巡回指導を行ったりする教室が増えています。学校や家庭、地域の実状に対応した指導をしていることと思われまます。詳しい分析結果は、2月の第3回理事会で報告いたします。

第61回東北特別支援教育研究大会岩手大会

第63回岩手県特別支援教育研究大会花巻大会 報告

10月27日(金)、花巻市において、第61回東北特別支援教育研究大会岩手大会 第63回岩手県特別支援教育研究大会花巻大会が開催されました。本研究会会員もたくさんの実践を発表しました。

公開授業

花巻市立若葉小学校 照井伸子先生(ことば担当) 「チ」を正しく発音しよう

2画面のモニター視聴でした。児童は、舌の位置や使い方を丁寧に学び、息の出し方を確かめ、自己弁別しながら「チ」を発音していました。

分科会発表

山田町立山田小学校 妻田直子先生(ことば担当) ～構音障がいにおける自己批正力を育てるために～
子どもが、自分の発音に関心を持ち、自分の課題を知り、自分の発音を聞き分ける実践を発表しました。子どもが意欲的に自己批正力を高めようとする実践でした。

盛岡市立厨川小学校 菊池和枝先生(LD担当)～総合的視点による自動理科とチームアプローチの展開～
全校児童を全職員で多角的に理解しながら、支援体制を構築している実践でした。

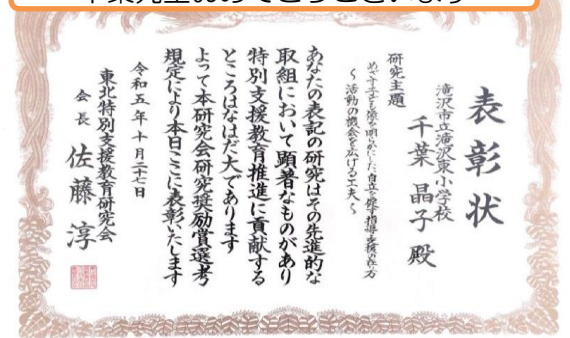
令和5年度東北特研研究奨励賞受賞

滝沢市立滝沢東小学校 千葉晶子先生(きこえ担当)

千葉晶子先生が、昨年度の本研究会の研究大会で発表した「個別の教育支援計画・個別の指導計画および個別の教科や自立活動の年間指導計画を見直すとともに、それに基づいた多様な自立活動の実践」が高く評価されての受賞となりました。

今回の受賞者は岩手県から1名ということで、本研究会の会員が受賞するという大変名誉な受賞でした。

千葉先生おめでとうございます



〔事務局から〕

2学期の指導も後半になります。研究大会で発表する先生方には、日々の指導と並行して準備を進めていただいていることと思います。深く感謝申し上げます。

今年度の研究大会では、それぞれの実践を全体場で発表します。きこえ・ことば・LD等の専門性を皆で学び合いたいと考えています。その後、それぞれの分科会に分かれ、協議して発表内容を深めていただきます。講演では、吃音当事者である伊藤伸二先生に、これまでのたくさんのご経験から、人として、教師としての在り方、子ども達への関わり方の土台となる話をしていただきます。ことばの担当者だけでなく、全ての参加者にとって学び多い講演となることでしょう。

先日、本研究会発足当時の先生方が、その当時のことを元気に語っている会に参加しました。8人でスタートし、分からないことは何度でも何回でも納得するまで聞いたそうです。今年度の会員は、300名を超えています。これまでの会員が実践を積み重ねてきたように、新しい実践を積み重ね、発表する側も発表を聞く側も共に学び合い、専門性を高め合える研究大会にしていきたくと考えています。運営面でもたくさんの御協力をいただきます。皆でつくる研究大会となるよう、どうぞよろしく願いいたします。

(事務局 下村 絹子)

こんにちは！岩手地区です(^_-)-☆

私たち岩手地区は2市3町にある小学校9校、中学校1校、幼児教室2教室の会員22名で構成されています。今年度は3回の研修会を予定。第1回目には会員の顔合わせと研究主題や内容の確認、年間計画を立てました。さらに2回目以降、授業研や事例交流、講話等も計画しています。日頃抱えている指導上の悩みや困ったことを気軽に相談できる雰囲気の研究会です。

八幡平市幼児ことばの教室

幼① 木村 紀子 7名

開設から8年目を迎えました。西根地区市民センター教室は毎週月・水・金曜日。安代教室は毎週火曜日に指導。年長4名、年中3名が元気に楽しくがんばっています。

八幡平市立安代小学校

こ① 遠藤 浩子 12名

今年度の通級児童は12名です。そのうち1年生2名が他校通級です。自校は1年生が多いため、ペア学習をしたり、4年生の児童は放課後指導をしたりしながら頑張っています。

岩手町立沼宮内小学校

き① 田原 萌 3名

こ① 白野 多恵 21名

LD① 仁昌寺 利明 16名

子どもたちが楽しみながら力を伸ばせるように、時には3人の担当で知恵を出し合いながら指導に当たっています。

八幡平市松野小学校

こ① 米田 真弓 15名

今年度は15名でスタートしました。1学期後半に転校があったり、指導時間の変更があったりと慌たしいときもありましたが、今は楽しくがんばっています。

葛巻町立葛巻小学校

こ① 高橋 正 8名

本校にことばの教室が開設されて40年が経ちました。来年2月には記念行事も計画されています。これからも学校、地域の協力で歩みを進めていきます。

八幡平市立大更小学校

こ① 牟岐 茂里雄 13名

L① 和田 美音 13名

ことばの教室では他校(2校)から4名の児童がタクシー通級しています。LD教室ではどんな自分になりたいかをイメージし、それをめざして勉強しています。教室同士それぞれの様子を話し合いながら子どもの良さを伸ばしていくようがんばっています。

八幡平市

岩手町

葛巻町

滝沢市

雫石町

滝沢市立滝沢東小学校

こ② 菊池 朱理

鈴木 英子 19名

き① 千葉 晶子 1名

今年度、自校は全学年、他校からは低学年の子ども達が元気いっぱい通級しています。親子レクでは鶴飼小教室の鞍掛山登山に初参加。来年も参加したい！と大好評です。

滝沢市立滝沢第二中学校

き① 工藤 淳 1名

3年生1名ですが、日々元気に頑張っています。現在は生徒、教員ともに進路目標実現に向けてまっしぐらです。

雫石町立御明神小学校

き① 桐山 左江子 1名

6年生男子1名です。交流学級の友だちと一緒に学校のリーダーとして、元気にがんばっています。

雫石町立雫石小学校

こ② 藤原 暁未 菅野 史子 31名

今年度の通級児童は昨年度の約2倍！そのうち12名は町内の七ツ森、西山、御明神、御所小学校から保護者の送迎により通級しています。今年度はとても個性的な児童31名と担当2名で楽しく学習しています。

滝沢市幼児ことばの教室

幼① 道又 美保子

高瀬 光子

田口 好子 20名

滝沢市役所児童福祉課で、今年度から3人体制で指導しています。

滝沢市立鶴飼小学校

こ② 岸本 洋行 石田 秀志 34名

L① 小野寺 真記子 9名

ことばの教室2教室、よつばの教室1教室の3教室があり、担当者3名 通級児童43名でがんばっています。